

会員業績集 (2001年～2010年)

会員業績は以下の要領でまとめた。

なお、データの連続性を維持するため、対象年（2001年～2010年）からはずれるものも含まれている。

1. 業績は学会・研究会発表、論文発表、著書（分担執筆）の3種類に分けて集録した。
2. 集録の範囲
 - a. 学会発表は当協議会研修会での発表は除いた（研修会記録を参照のこと）。
 - b. 論文発表は当協議会会誌に発表のものは除外した（会誌総索引を参照のこと）。
 - c. 著書については、白書および年鑑の分担執筆のものはここに収録した。

発表

開催年月	演題および発表者名	学会名
2000.10	医学専門情報の一般市民への公開 —診療録開示への動きと病院図書室— 山室真知子（京都南病院）	第86回全国図書館大会 専門図書館分科会 （那覇）
2001.1	患者と地域の人々への医学情報の提供—病院図書室の役割— 山室真知子（京都南病院）	第2回医療マーケティング研究会（東京）
6	京都大学大学院医学研究科と近畿病院図書室協議会における、 EBM情報システム・ワーキンググループ活動—中間報告— 大橋真紀子（社会保険中京病院）、他	第18回医学情報サービス研究大会（松山）
	患者図書サービスの分析と医学情報提供の動向 —全国患者図書サービス連絡会の会報事例をもとに— 山室真知子（京都南病院）	第18回医学情報サービス研究大会（松山）
8	情報検索 I 「Entrez-PubMedによる文献検索」 小田中徹也（国立京都病院）	JMLA 第8回医学図書館員基礎研修会（京都）
10	講演「病院図書室の昨日・今日・明日」 山室真知子（京都南病院）	第13回栃木県医療情報ネットワーク協議会総会 （足利）
11	EBM指向文献の検索—PubMedの効果的な使い方 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院） 大橋真紀子（社会保険中京病院）	第39回日本社会保険医学会総会（大阪）
	講義「医学専門情報の患者・一般市民への公開」 山室真知子（京都南病院）	第8回医学図書館研究会・継続教育コース （相模原）

開催年月	演題および発表者名	学会名
	シンポジウム「患者への医学情報提供サービス」 シンポジスト 山室真知子（京都南病院）	国立長野病院「楽患らいぶらり」開設記念シンポジウム（上田）
2002. 1	ライブラリアンとして診療ガイドライン作成に参加して 小田中徹也（国立京都病院）	平成 13 年度厚生科学研究事業「第 4 回 EBM リサーチライブラリアン・ワークショップ」 （福岡）
3	パネルディスカッション 「すべての図書館に専門職員の資格制度を」 パネリスト 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）	図書館情報大学 平成 13 年度生涯学習セミナー（公開セミナー） （東京）
7	患者・一般市民における医学情報の需要と関心—最近 5 年間の報告—全国患者図書サービス連絡会の会報事例をもとに— 山室真知子（京都南病院）	第 19 回医学情報サービス研究大会（静岡）
	診療ガイドライン作成作業における国内医学文献データベースの検索とその結果の考察 松本 純子（住友病院）、小田中徹也（国立京都病院）、首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）、大橋真紀子（社会保険中京病院）、須井麻由美（三菱京都病院）、山室真知子（京都南病院）、中山 健夫、東 尚弘、福原 俊一	第 19 回医学情報サービス研究大会（静岡）
	病院図書室をめぐるいくつかの課題 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）	第 9 回日赤図書室協議会研修会（公開セミナー） （東京）
10	テーマ「看護図書館員が学ぶ EBM や EBN」 医療の現場と EBM—星ヶ丘厚生年金病院の場合— 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）	看護図書館協議会 第 29 回研究会（京都）
11	病院図書館員認定資格のための必要条件 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）	第 39 回日本科学技術研究集会（INFORUM 2002） （東京）
	医学系大学院での EBM ワークショップ、図書館員の参加とその効果 小田中徹也（国立京都病院）、中山 健夫、福原 俊一	JMLA 第 9 回医学図書館員研究会・継続教育コース（大阪）

開催年月	演題および発表者名	学会名
	<p>国内 EBM 指向文献の検索 ー「JOIS」と「医中誌 Web」を使用してー 大橋真紀子（社会保険中京病院）、首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）</p>	<p>第 40 回日本社会保険医学会総会（横浜）</p>
12	<p>情報・資料の網羅的収集、検索、集積、評価 ー「集積」文献のデータベース化について 小田中徹也（国立京都病院）</p> <p>EBM における情報専門職の役割 ーリサーチライブラリアンの立場からー 小田中徹也（国立京都病院）</p>	<p>平成 14 年度厚生労働科学研究・医療技術評価総合研究事業「EBM 支える人材の系統的な養成に関する調査研究」 （主任研究者：緒方裕光） 第 1 回 EBM を支える情報の専門家のためのワークショップ（和光）</p> <p>平成 14 年度厚生労働科学研究・医療技術評価総合研究事業「EBM を支える人材の系統的な養成に関する調査研究」（主任研究者：緒方裕光） 第 1 回 EBM を支える情報の専門家のためのワークショップ（和光）</p>
2003. 1	<p>シンポジウム「患者さんへの図書サービスとボランティア」 座長 山室真知子（京都南病院）</p>	<p>全国患者図書サービス連絡会講演会（東京）</p>
6	<p>医療の中の図書館ー病院図書館の果たすべき機能と課題ー 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）</p> <p>PubMed 検索：ワンポイントレクチャー 小田中徹也（国立京都病院）</p>	<p>INFOSTA シンポジウム 2003ー情報サービスソリューションに向けてー（東京）</p> <p>京都府立医科大学 EBM ワークショップ「文献検索プロジェクト」（京都）</p>
7	<p>病院図書館に求められる新しい役割 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）</p>	<p>平成 16 年度専門図書館協議会総会・全国研究集会（広島）</p>

開催年月	演題および発表者名	学会名
8	病院図書室の地域開放 山室真知子（京都南病院）	第6回読書コミュニティ フォーラム全国大会 （郡山）
	PubMed-MeSH Database の使い方 小田中徹也（国立京都病院）	第3回 CAPS ワーク ショップ@広島（広島）
10	臨床研修必修化に向けた病院図書室のあり方 ー整備すべき資料と情報源ー 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）、福永 隆三	第41回日本社会保険医 学会総会（仙台）
	図書室業務における院内 LAN の活用 大橋真紀子（社会保険中京病院）	第41回日本社会保険医 学会総会（仙台）
11	Evidence-Based Medicine (EBM) ～医学情報流通における費用負担の現状と課題～ 小田中徹也（国立京都病院）、奥出 麻里、及川はるみ、 河合富士美、首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）	第40回情報科学技術研 究集会 （INFORUM 2003） （東京）
	病院図書室と患者図書室の現状 山室真知子（京都南病院）	JMLA 第10回医学図 書館研究会（東京）
2004.5	患者・市民への医学情報の提供 山室真知子（京都南病院）	第75回 JMLA 総会第 3分科会（東京）
7	患者・一般住民の医学専門書公開7年間の報告 （ポスター発表） 山室真知子（京都南病院）	第21回医学情報サービ ス研究大会（東京）
	Systematic Review に使用されるデータベースの動向： Cochrane Database of Systematic Reviews の分析から 河合富士美、及川はるみ、奥出 麻里、首藤 佳子（星ヶ 丘厚生年金病院）、小田中徹也（国立病院機構京都医療セ ンター）	第21回医学情報サービ ス研究大会（東京）
11	当院における電子ジャーナルの利用に関する一考察 首藤 佳子・中村 友紀（星ヶ丘厚生年金病院）	第42回日本社会保険医 学会総会（熊本）
2005.7	シンポジウム「医学情報をめぐる図書館コラボレーション」 山室真知子（京都南病院）	第22回医学情報サービ ス研究大会 （名古屋）

開催年月	演題および発表者名	学会名
12	シンポジウム「患者情報室の現状と課題」 山室真知子（京都南病院）	公開シンポジウム「これからの医療情報を考える！」（大阪）
2006.2	患者の自己学習環境の整備の現状と課題 山室真知子（京都南病院）	市民への健康情報提供サービス調査研究会議（和光）
7	禁煙治療ガイドライン作成のための文献検索 若杉 亜矢（松下記念病院）、山下 ユミ、福島美知子、小田中徹也（国立病院機構京都医療センター）	第23回医学情報サービス研究大会（千葉）
	患者と患児と患児の保護者のための「親と子のとしょかん」整備について 中村 雅子（大阪府立母子保健総合医療センター）	第23回医学情報サービス研究大会（千葉）
	図書館員の業務分析—専門性は活かしているか？— 寺澤 裕子（関西労災病院）、山室真知子（京都南病院）、中村 友紀（星ヶ丘厚生年金病院）	第23回医学情報サービス研究大会（千葉）
	シンポジウム「医学情報をめぐる図書館コラボレーション」 病院図書室からの医学情報の提供 山室真知子（京都南病院）	第23回医学情報サービス研究大会（千葉）
9	講演「医学・健康情報提供サービス—京都南病院の現状と公共図書館への期待」 山室真知子（京都南病院）	平成18年度大阪府図書館司書セミナー（大阪）
11	医学・医学情報を必要とする人々へのサービス 山室真知子（京都南病院）	JMLA 第13回医学図書館研究会（仙台）
2007.2	シンポジウム「協働の医療ヘルス・リテラシーと図書室機能の新たな展開」患者図書室の歩みと展望 山室真知子（京都南病院）	NPO「医療の質に関する研究会」（東京）
3	「医学図書館」誌を読む—参加者による review と討論 春日井泉江（豊橋市民病院）	東海地区医学図書館協議会・平成18年度実務担当者会議（岐阜）
	パネルディスカッション 「これからの医療情報を考える！ Part2」 山室真知子（京都南病院）	大阪市立大学医学部医療研修センター（大阪）

開催年月	演題および発表者名	学会名
	シンポジウム「情報公開がもたらす医療の質と安全」 病院図書館における患者・家族への医学情報提供 山室真知子（京都南病院）	日本予防医学リスクマネージメント学会 （大阪）
2009.7	国外における一般市民への医学情報提供の現状 文献的考察 若杉 亜矢（松下記念病院）、神山 貴子（京都桂病院）、 山室真知子、杉本 節子	第26回医学情報サービス研究大会（東京）
2010.9	薬剤科の図書室勉強会 高橋真由美（島根県立中央病院）	第19回島根県医療関係機関等図書館（室）懇談会総会（松江）

論文

発行年	論題および執筆者名	雑誌名・巻(号)：ページ
2000	ウェブに跋扈する怪獣や昆虫たち—怪獣篇 小田中徹也（国立京都病院）	ほすびたるらいぶらりあん 25(1)：61-62
	ウェブに跋扈する怪獣や昆虫たち—昆虫篇 小田中徹也（国立京都病院）	ほすびたるらいぶらりあん 25(2)：135-137
2001	シンポジウム「図書室業務のスリム化とパワーアップ」 山室真知子（京都南病院）	日本病院会雑誌 48(2)：283-286
	診療ガイドライン作成におけるメソドロジストと病院図書館員とのワーキンググループ活動 小田中徹也（国立京都病院）、他	医学図書館 48(4)：418-423
	病院図書館員認定資格制度企画書を提出して—現実と理想の距離— 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）	ほすびたるらいぶらりあん 26(4)：338-348
	患者と地域の人々への医学情報提供—病院図書館の役割 山室真知子（京都南病院）	月刊ナースマネジャー 3(9)：83-86
	病院図書館の昨日・今日・明日 山室真知子（京都南病院）	とみねっと (46)：8-11
2002	医療の中の図書館員—より専門的なサービスをするために— 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）	日赤図書館雑誌 9(1)：22-23

発行年	論題および執筆者名	雑誌名・巻(号)：ページ
	<p>図書紹介 (「学術情報と知的所有権—オーサーシップの市場化と電子化」、名和小太郎著、東京大学出版会 2002) 首藤 佳子 (星ヶ丘厚生年金病院)</p> <p>第 1 回 EBL 研究会—病院図書館員による CASP ワークショップの試み 河合富士美、木下久美子・熊谷智恵子 (高山赤十字病院)、小田中徹也 (国立京都病院)、首藤 佳子 (星ヶ丘厚生年金病院)、濱口 恵子 (高槻赤十字病院)、林 伴子・福岡敏雄 (社会保険神戸中央病院)</p> <p>院内 EBM ワークショップへの図書館員の参加 小田中徹也 (国立京都病院)</p> <p>病院図書館と研修活動 林 伴子 (社会保険神戸中央病院)</p>	<p>情報管理 45(8) : 588</p> <p>EBM ジャーナル 3(3) : 144-147</p> <p>日赤図書館雑誌 9(1) : 19-21</p> <p>ほすびたるらいぶらりあん 27(3) : 245-251</p>
2003	<p>リウマチ診療のガイドライン作成に向けて 中山 健夫、福原 俊一、小田中徹也 (国立京都病院)</p> <p>医学系大学院での EBM ワークショップ： 図書館員の参加とその効果 小田中徹也 (国立京都病院)、中山 健夫、福原 俊一</p> <p>新しい診療ガイドラインの作成とエビデンスの調べ方 中山 健夫、福原 俊一、小田中徹也 (国立京都病院)</p> <p>エビデンスと著作権—経済的側面からみた学術情報 小田中徹也 (国立京都病院)</p> <p>IT 時代の司書とは 山室真知子 (京都南病院)</p> <p>病院図書室の地域住民への公開 山室真知子 (京都南病院)</p>	<p>リウマチ科 29(3) : 292-300</p> <p>医学図書館 50(2) : 150-154</p> <p>EBM ジャーナル 4(5) : 512-517</p> <p>EBM ジャーナル 4(5) : 592-597</p> <p>日赤図書館雑誌 10(1) :</p> <p>全国患者図書サービス 連絡会会報</p>
2004	<p>PubMed 活用法—誰にでも使える文献検索術(1)： PubMed の登場と文献検索 小田中徹也 (国立京都病院)</p> <p>医学図書館とミニ公共図書館として [小規模図書館奮闘記] 山室真知子 (京都南病院)</p> <p>病院図書室と患者図書室の現状 山室真知子 (京都南病院)</p>	<p>EBM ジャーナル 5(2) : 214-217</p> <p>図書館雑誌 98(6) : 401</p> <p>医学図書館 51(2) : 113-115</p>

発行年	論題および執筆者名	雑誌名・巻(号)：ページ
	患者図書サービスの概要と現状 山室真知子 (京都南病院)	みんなの図書館 (329) : 9-42
	患者さんと地域住民への病院図書室サービス 山室真知子 (京都南病院)	病院 63(11) : 919-922
	患者図書室の取組みと経営への効果 山室真知子 (京都南病院)、戸津崎茂雄	月刊 MMRC (日本医業経営コンサル タント協会会誌) 15(10) : 14-17
	全国患者図書サービス連絡会 山室真知子 (京都南病院)	医学図書館 51(4) : 349-350
	コラム：PubMed 更新事情—Clinical Question が一新 小田中徹也 (国立病院機構京都医療センター)	EBM ジャーナル 5(4) : 475
	コラム：PubMed 更新事情—History に新機能 小田中徹也 (国立病院機構京都医療センター)	EBM ジャーナル 5(5) : 597
	Systematic Review に使用されるデータベースの動向 —Cochrane Database of Systematic Reviews の分析から 河合富士美、及川はるみ、奥出 麻里、首藤 佳子 (星ヶ 丘厚生年金病院)、小田中徹也 (国立病院機構京都医療セ ンター)	EBM ジャーナル 5(6) : 734-737
	コラム：PubMed 以外の海外文献データベース 小田中徹也 (国立病院機構京都医療センター)	EBM ジャーナル 5(6) : 726
	病院図書館に求められる新しい役割 首藤 佳子 (星ヶ丘厚生年金病院)	専門図書館 (207) : 14-19
	当院における電子ジャーナルの利用に関する一考察 首藤 佳子・中村 友紀 (星ヶ丘厚生年金病院)	第 42 回日本社会保険医 学会総会プログラム・ 抄録集 2004 : 77
2005	コラム：PubMed 更新事情 —Automatic Term Mapping の強化 小田中徹也 (国立病院機構京都医療センター)	EBM ジャーナル 6(2) : 256
	PubMed 活用法 誰にでも使える文献検索術 実践編—治療 小田中徹也 (国立病院機構京都医療センター)	EMB ジャーナル 6(4) : 495-501
2006	病院図書室における医学情報をめぐる図書館間の連携 山室真知子 (京都南病院)	LISN (130) : 1-4

発行年	論題および執筆者名	雑誌名・巻(号)：ページ
2009	禁煙治療ガイドライン作成のための文献検索 若杉 亜矢 (松下記念病院)、山下 ユミ、福島美知子、 小田中徹也 (国立病院機構京都医療センター)	薬学図書館 51(4)：264-268
	病院機能評価 Ver. 5.0 を受審して 中嶋 史栄 (長野市民病院)	ほすびたるらいぶらりあん 34(3)：173-178
	患者図書室の設置 川野 真樹 (京都第二赤十字病院)	日赤図書館雑誌 15(1)：12-13
	報告書の作成について 乾 郁子 (大阪赤十字病院)	日赤図書館雑誌 15(1)：14-15

著書

発行年	論題および執筆者名	書名・版数・ページ・版元
2000	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 小田中徹也 (国立京都病院)	図書館年鑑 2000年版 p. 91-92 日本図書館協会
2001	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 小田中徹也 (国立京都病院)	図書館年鑑 2001年版 p. 91-92 日本図書館協会
	第3章 図書室のプランニング 森川 治美 (松阪中央総合病院)	病院図書室デスクマニュアル p. 17-24 病院図書室研究会
	第14章 病院図書室における患者サービス 山室真知子 (京都南病院)	病院図書室デスクマニュアル p. 138-144 病院図書室研究会
	第15章 はじめて図書室へ勤務する人のために 竹村 悦子 (茅ヶ崎徳洲会総合病院)	病院図書室デスクマニュアル p. 145-154 病院図書室研究会
	第2章 病院主導型サービス 山室真知子 (京都南病院)	患者図書サービス・ハ ンドブック p. 69-80 大活字

発行年	論題および執筆者名	書名・版数・ページ・版元
	第5章第5節 患者への医学情報提供の形態 山室真知子（京都南病院）	患者図書サービス・ハンドブック p.218-220 大活字
2002	すべての図書館に専門職員の資格制度を一大学、公共、専門、病院図書館と司書養成の立場から— 首藤 佳子（星ヶ丘厚生年金病院）、他 館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 小田中徹也（国立京都病院）	生涯学習教育研究センター調査報告書 図書館情報大学生涯学習教育研究センター 図書館年鑑 2002年版 p.91-92 日本図書館協会
2003	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 小田中徹也（国立京都病院）	図書館年鑑 2003年版 p.91-92 日本図書館協会
2004	第2章 患者と地域の人々への医学情報提供の実践 奈良岡 功、山室真知子（京都南病院）、酒井由紀子 館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 小田中徹也（国立病院機構京都医療センター）	健康・医学情報を市民へ（JMLA叢書3） p.39-65 日本医学図書館協会 図書館年鑑 2004年版 p.91-92 日本図書館協会
2005	第1章：基本編 日頃の準備と論文作成の基礎知識 3)文献データベースの選択～PubMedによる文献検索 小田中徹也（国立病院機構京都医療センター）、中山健夫 館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 林 伴子（社会保険神戸中央病院）	科学論文がスラスラ書ける！パソコンのやさしい使い方 p.40-52 羊土社 図書館年鑑 2005年版 p.91-92 日本図書館協会
2006	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 林 伴子（社会保険神戸中央病院）	図書館年鑑 2006年版 p.92-93 日本図書館協会

発行年	論題および執筆者名	書名・版数・ページ・版元
2007	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 林 伴子（社会保険神戸中央病院）	図書館年鑑 2007年版 p. 91-92 日本図書館協会
2008	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 林 伴子（社会保険神戸中央病院）	図書館年鑑 2008年版 p. 91-92 日本図書館協会
2009	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 林 伴子（社会保険神戸中央病院）	図書館年鑑 2009年版 p. 91-92 日本図書館協会
2010	館種別図書館概況「病院図書室」：近畿病院図書室協議会 林 伴子（社会保険神戸中央病院）	図書館年鑑 2010年版 p. 91-92 日本図書館協会